# GO FOR IT

# s336651 大垣慶介

### 2012年2月6日

# lifetime.py のドキュメント \_\_\_\_\_ lifetime.py \_\_\_\_\_ arguments |- 1.birthday : YYYY/MM/DD |- 2.life duration |- (3.today : YYYY/MM/DD) |- default : 2012/02/06 output |- "today is \$(hour):\$(minutes):\$(second) in your life" example |- \$ lifetime.py 2000/01/01 80 |- output : "today is 3:39:4 in your life" \_\_\_\_\_ for Python 2.7 K.Ogaki(ogaki@iis.u-tokyo.ac.jp) 2012/02/06 This program is released under GPL. http://www.opensource.jp/gpl/gpl.ja.html.euc-jp

### 仕様

上記のドキュメントのように、

\$ lifetime.py YYYY/MM/DD duration

と入力することでその birthday の人が 2012/02/06 現在 24 時間中何時何分何秒を生きているのかを出力します。

表 1: 環境

言語 python2.7 動作確認 Linux(Ubuntu10.10) 今日の日付は第三引数で変更できます。引数が1つ以下の場合ドキュメントを出力します。実行環境は表のとおりです。

### 出力例

 $\$  lifetime.py 1990/01/01 80 ¿today is 6:38:51 in your life  $\$  lifetime.py 1990/01/01 200 today is 2:39:38 in your life

# アルゴリズム

3 つの関数が含まれています。1 つめがある年の 1-12 月の各日数のリストを返す  ${\rm daysinmonth}({\rm year})$  . これは以下の式で閏年を評価しています。

```
if ( (year\%4==0 \text{ and } year\%100!=0) or year\%400==0):
list_days[1]=29
```

うるう秒については影響が小さいと考えたので実装していません。

- 2 つめがある日付からある日付までの総日数を返す howmanydays(startdate, enddate) です. 基本的には daysinmonth の和を取ります。
  - 3 つめが解答を計算する lifetime(birthday, duration, today) です。

上記のコードで、誕生日からの日数を死ぬまでの日数で割ったものに、24 をかけて小数点以下を切り捨てたものを時間、そのあまりに 60 をかけて切り捨て、分、さらにあまりに 60 をかけ、丸めて秒としています。